

地域住宅生産者グループ

ワタリ住宅福幸会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
福幸の家	宮城県

グループの特徴とメッセージ

設計会社及び施工会社の多くが今回の東日本大震災の津波被害を受けた会社同志のグループで共に早期の復旧復興を目指すグループである。

グループの基本情報

グループ名称	ワタリ住宅福幸会
所在地	宮城県亶理郡亶理町荒浜字水神62
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店・設計事務所
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計21社 原木供給 : 1社 製材 : 2社 建材流通 : 3社 プレカット : 3社 設計 : 4社 施工 : 8社 他業種別紙参照
代表者名	阿部亀久夫(株式会社阿部工務店代表取締役)
主な受賞歴・活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,350~1,800万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数* (木造戸建)	5戸
うち地域材活用の住宅	2戸
うち長期優良住宅	0戸
グループとしての 施工実績	なし
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	50戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	昨年は震災の影響により改修工事を昨年は150戸施工

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	阿部泰丞	メール	Abeko-ta@soma.or.jp
電話番号	0223-35-3711	FAX	0223-35-3235
ホームページ			
自由記入欄			

地域型復興住宅のイメージと特徴

■被災者の生活再建と地域の再生

・2011年3月11日に発生した、東日本大震災により、宮城県内（主に沿岸部）は甚大な被害を受けた。多くの被災者が地元に戻り、自力での住宅再建が出来るように、住まいの復興支援を目的とする。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	100 m ²
設計	阿部工務店 一級建築士事務所	施工	株式会社阿部工務店
施工費	1,350～万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■材料・工法・設備を共通化

- ・共通化することでコストを抑える工夫、建材メーカーによる復興協賛価格での材料供給、様々な行政支援の活用によりコスト負担の軽減。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■安全で快適に永く住める住宅

- ・冬暖かく、夏涼しい、省エネルギーで快適な暮らしが十分な断熱、通気性能を確保し、バランスの良い耐力壁の配置、木材の接合部緊結、床や屋根面の剛性確保などにより、耐震性能を確保する。

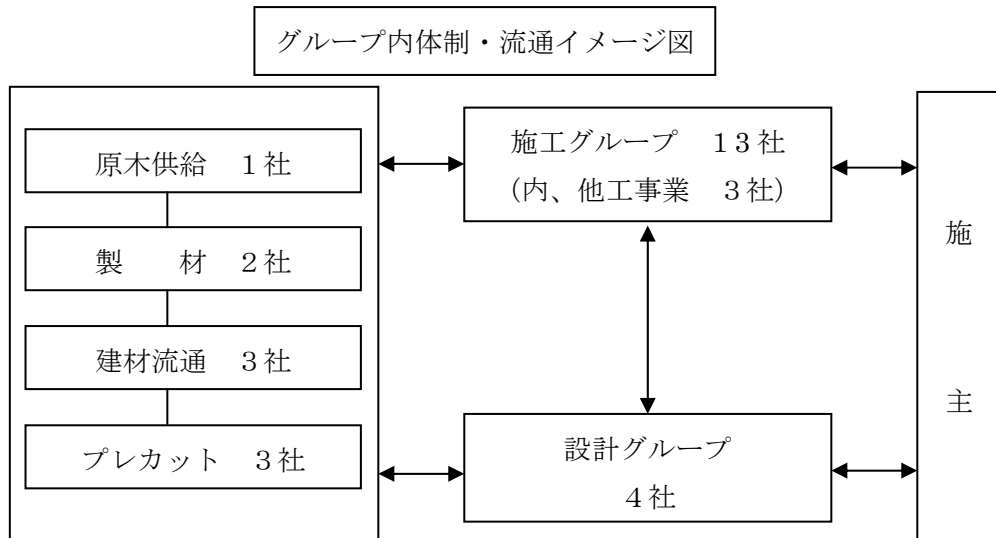


地域住宅生産者グループ ワタリ住宅福幸会

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■グループ内での資材の流通

- ・グループ内一括調達体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■アフターサービス

- ・グループ代表での受付（メール・TEL等）
- ・施工店による、年に一度のアフターフォロー

